



神田外語大学報

KUIS CAMPUS INFORMATION

第63号

2024年8月5日(月) 神田外語大学アドミッション&コミュニケーション部発行 〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1 TEL(043)273-2826 FAX(043)273-2988 <https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/>



ホームカミングデー 02

KUIS NEWS FILE 04

- ・グラミー賞受賞プロ楽団などによる生演奏公演を開催
- ・「2024コリアフェス」を開催
- ・「2024リトアニアウィーク」に2名の在学生在が参加
- ・外務省「外交講座」を実施

ボランティアセンター活動報告 08

スピーチコンテスト・弁論大会 10

- ・全国大会で優勝!「第41回全日本中国語スピーチコンテスト全国大会」

神田外語大学教員人事 12

2024年3月卒業生、2024年度新入学生、2024年度入試結果... 14

卒業生アンケート結果 15

※掲載内容は取材当時のものです。

INDEX

第18回 ホームカミングデーは 過去最高 約1,000名の来場者で大盛況!

晴天に恵まれた中、2月10日(土)に神田外語大学「第18回ホームカミングデー」をキャンパス内の8号館(KUIS 8)で開催しました。来場者数は、ご来賓と関係者を含めて昨年度の600名を大幅に上回り、約1,000名が参加。ホームカミングデー史上最高の来場者数を記録しました。

当日は、卒業生でモデル・司会などで活躍中の東條恭子さんが司会を務め、卒業20周年/30周年を迎える方を対象とした記念祝賀会、学生団体CALL UP SOUL(K-POPダンスサークル)によるダンスパフォーマンス、吉本興業の人気お笑い芸人によるステージ、豪華賞品が当たる大抽選会、卒業生が勤務するYKK株式会社のファスナーでオリジナルKUISロゴストラップをつくるワークショップ、卒業生が経営するカフェ「アンボンbake&drip」と学生団体「KUIS珈琲紅茶研究会」によるコラボカフェなどで賑わいを見せました。

イベントの最後を飾ったのは、本学卒業生でELLEGARDEN(エルレガーデン)、the HIATUS(ザ ハイエイタス)、MONOEYES(モノアイズ)、the LOW-ATUS(ザ ローエイタス)のギター・ボーカルとして活動中の細美武士さんによるスペシャルアコースティックライブ。第18回ホームカミングデーは大歓声の中、幕を閉じました。

人気お笑い芸人によるステージ。会場を笑いの渦に!

よしもと幕張イオンモール劇場に出演中の人気お笑い芸人によるステージが披露されました。今回は「トニーフランク」「スクールゾーン」「ゆにばーす」「コロコロチキチキペッパーズ」の4組。

会場は笑いの渦に包まれました。

あはははははは



トニーフランク



スクールゾーン



ゆにばーす



コロコロチキチキペッパーズ

卒業20周年/30周年記念祝賀会

卒業20周年/30周年を迎えた皆さまに向け、祝賀会を開催しました。20周年記念の対象者は2003年の卒業生、30周年記念の対象者は1991/1992/1993年の卒業生。ご登壇いただいた各卒業生を代表する方々には、宮内孝久学長から表彰状と記念品が贈呈されました。



豪華賞品が目白押しの大抽選会

ホームカミングデーの最後は、恒例の大抽選会が開催されました。司会は、本学卒業生のコンビ「さとし〜ず」。ランダムで商品数と同じだけ当選者が発表され、ディズニーペアチケットやブリティッシュヒルズ宿泊ペアチケットなど、豪華賞品が目白押しでした。



スペシャルアコースティックライブを披露!

イベントの最後を飾ったのは、本学卒業生でELLEGARDEN(エルレガーデン)、the HIATUS(ザ ハイエイタス)、MONOEYES(モノアイズ)、the LOW-ATUS(ザ ローエイタス)のギター・ボーカルとして活動中の細美武士さんによるスペシャルアコースティックライブ。



細美武士



「アンボンbake&drip」と「KUIS珈琲紅茶研究会」によるコラボカフェ

YKK(株)のファスナーでつくるオリジナルKUISロゴストラップ



学生団体 CALL UP SOUL



司会の 東條恭子さん

第19回ホームカミングデーの開催日程が決定しました!

次回の開催は2025年2月22日(土)!

<場 所> KUIS 8 (8号館) 予定

12月下旬頃に申込開始予定

※場所と開始時間、事前参加登録等の詳細につきましては、12月下旬頃に神田外語大学同窓会ウェブサイト・SNSでお知らせいたします。

2024年度「第38回浜風祭」開催!

2024年度「第38回浜風祭」は10月26日(土)・27日(日)に開催します。ぜひ、キャンパスへお越しください!!



神田外語大学同窓会

神田外語大学同窓会のウェブサイトでは KUISの最新情報や、卒業した後も楽しめる情報をお届けしています。

皆さんがKUIS生だったころは、どんな学生でしたか? キャンパスはどのような雰囲気でしたか? 同窓会のウェブサイトを見ると、神田外語大学の「今」がよくわかります。下記のようなコンテンツを掲載しています。

ホームカミングデーのご案内

在学生就職支援イベント開催のご案内

卒業生同士のネットワーク構築イベントのご案内

卒業生の活躍情報

求人情報

一般公開セミナーのお知らせ

ぜひ、以下ウェブサイトやSNSのQRコードにアクセスして、神田外語大学同窓会に遊びに来てください。

★メールマガジンに登録していただくと、上記のような情報をいち早くお届けすることができます。

メールマガジンはおよそ3週間に1回のペースでお届けしています。メールマガジンの登録がまだという方はこちらから登録ください。



神田外語大学同窓会では、以下ツールで情報を発信しています。



KUIS NEWS FILE

グラミー賞受賞プロ楽団などによる生演奏公演を開催 ～狂言師の和泉元彌氏も特別出演～

グラミー賞を二度受賞しているプロ楽団「マリアッチ・ロス・カンペロス」とカリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)の楽団「マリアッチ・デ・ウクラトラン」を招請し、5月17日(金)にメキシコの民族音楽「マリアッチ」の生演奏公演を開催しました。本公演は「マリアッチ ジャパンツアー」の一環として開催され、本学の公演では和泉流二十世宗家・狂言師の和泉元彌氏、和泉淳子氏、十世三宅藤九郎氏が特別出演して「スペイン語狂言小謡&小舞」を披露しました。メキシコの民族音楽と日本の伝統芸能が融合した画期的な試みとなりました。



QVCのムービーに学生たちが出演! #幕張 Playlist

海浜幕張に本社のあるQVCジャパンが手掛けたオール幕張口ケのミュージックビデオライクなチルアウトムービー「#幕張Playlist」が全国でオンエアされました。学生団体CALL UP SOUL (K-POPダンスサークル)が出演し、本学キャンパスや幕張ベイタウンなどを舞台にしたパフォーマンスを披露しています。



動画はこちら



GLA学部の学生たち制作の動画作品 日本WHO協会のコンペで優秀賞を受賞!

GLA学部「グローバルガバナンス」ゼミの学生らが、このたび日本WHO協会が主催する2022年・2023年の世界保健デーのテーマ『Our Planet, Our Health』『Health for All』に沿った動画コンペにおいて、優秀賞を受賞しました!本作品は『2050 水のない世界』というタイトルで、国連が出した将来的な水危機に関する報告書を基に、人間の健康の源となる飲料水が枯渇した2050年の世界を描いたもの。動画の企画・制作・撮影に至るまで、学生たちが自分たちで手掛け、大切な資源である「水」を守る重要性をメッセージとして込めました。



動画はこちら



GLA学部の学生たちが「第2回Tableau データ分析AWARD 2023」で準優勝!

GLA学部の学生2名が、2023年12月に開催された「第2回Tableauデータ分析AWARD 2023」で準優勝しました。本大会は、米国タブローソフトウェア社の情報分析ツール「Tableau」を使用し、ユーザー有志が運営するコンペティションです。本学は昨年に続き2年連続で準優勝を獲得しました。KUISチームは日本の自殺問題をテーマに、厚生労働省のデータを可視化し、分析結果と自殺者減少のための提案を発表しました。



英米語学科の学生が「Miss SAKE」 千葉大会で準グランプリを受賞!

2月23日(金・祝)に、木更津市の龍宮城スパホテル三日月で開催された「2024 Miss SAKE 千葉大会」にて、英米語学科2年(開催時)の小島璃子さんが準グランプリに輝きました! Miss SAKEは、一般社団法人Miss SAKEが、日本酒と日本文化を国内外に発信する美意識と知性を身につけたアンバサダーを選出するため2013年にスタート。千葉大会には50人の応募があり、1次、2次審査を通過した8人のファイナリストの中から準グランプリに選ばれました。



「2024コリアフェス」を開催

本学が協力するリベラルアーツ学院主催の「2024コリアフェス」が、7月15日(月・祝)に本学で開催されました。本プログラムは今回で3回目の開催となり、約100名が参加し、会場は満員となりました。今年は、本場韓国からK-POPダンス講師を招聘し、本学の学生や一般募集で集まった高校生を対象に、特別レッスンを提供しました。



韓国語専攻学生と 韓国人留学生との座談会を実施

2023年12月21日(木)に、アジア言語学科韓国語専攻の学生4名と韓国人留学生2名が、同専攻教授の林史樹先生、本学元准教授の金暎和先生を交えて、日韓の文化などについて対談しました。学生たちは、日本または韓国に興味をもったきっかけをはじめ、両国に訪れた際に感じた自国との違いや類似点などについて意見交換を行いました。歴史的・政治的な視点だけではなく、お互いの国の文化や魅力などの視点から繋がりを築いていくことの大切さを学ぶ時間となりました。

※本座談会をもとにした書籍が8月末に刊行予定



韓国5大学との交流会を実施

2月19日(月)、韓国の5大学(順天郷大学、世宗大学など)の学生が来学し、本学韓国語専攻の学生たちと交流会を行いました。林史樹教授と順天郷大学の朴東誠教授・朴炯春教授が挨拶を行い、その後キャンパスツアーやラパスでのランチを通じて親睦を深めました。午後にはグループごとに高齢者福祉やハイパーネットワーク社会における問題点などについてディスカッションを行い、本学学生は韓国語を駆使して積極的に参加しました。ディスカッション後には、別れを惜しむ姿が見られ、今後益々の交流が期待されます。



対日理解促進交流プログラム「JENESYS2023」で 中国から大学生訪問団が来学

1月22日(月)、日本政府(外務省)が推進する対日理解促進交流プログラム「JENESYS2023」の一環で、中国から大学生26名を含む訪問団が本学を訪問しました。歓迎セレモニーでは、本学の学生と中国の大学生によるスピーチの後、本学のサークル「神楽」による和太鼓の演奏と「YOSAKOI心-shin」によるよさこい踊りが披露されました。訪問団は学生から中国語でよさこいの振付を学び、一緒に踊りました。その後、学食ラパスでの学食体験やKUISカフェでの交流会(ミニゲームやディスカッション)を通じて相互理解を深めました。



ロチェスター大学、ノースカロライナ大学との 合同授業を実施

アジア言語学科は、6月24日(月)にロチェスター大学、7月1日(月)にノースカロライナ大学との合同授業を実施しました。授業テーマは「インバウンド観光」で、日本人学生がアメリカ人学生に日本の印象や体験を英語でインタビューし、逆にアメリカ人学生が日本の大学生活について日本語でインタビューを行いました。授業後には記念写真を撮影し、国際交流を深める貴重な機会となりました。



千葉市の日本語学習者と 本学学生の交流授業を実施

1月22日(月)、千葉市国際交流協会で日本語を学ぶ外国人学習者と本学の日本語教員養成課程の学生たちとの交流授業が行われました。この授業は千葉市地域日本語教育推進事業の一環で、事業委員を務める徳永あかね准教授の指導のもと、本学の日本語教授法を履修する学生15名と、さまざまな母語をもつ日本語学習者10名が参加しました。参加者たちは、日本語で会話しながらMULCやKUIS 8を見学したり、それぞれが得意な言語を使って絵りとりやグループゲームをするなど、交流を深めました。



千葉・リトアニア交流事業
「2024リトアニアウィーク」に2名の在学生在が参加

3月7日(木)から14日(木)まで、千葉県と公益財団法人ちば国際コンベンションビューロー・千葉県国際交流センター共催の「2024リトアニアウィーク」が、幕張テクノガーデンで開催されました。3月14日(木)には、駐日リトアニア共和国大使館のオーレリウス・ジーカス特命全権大使による講演が日本語で行われたほか、農務官によるリトアニアの食文化についての講演、千葉交響楽団によるコンサートが行われました。本学からはGLA学部のリトアニア研修のパネルを展示し、1年生(当時)2名がトラカイ城やリトアニアの名物料理について説明しました。学生たちにとって、大好きなリトアニアでの経験を多くの方々に伝える貴重な機会となりました。



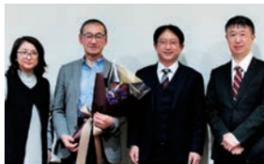
駐日リトアニア大使館
オーレリウス・ジーカス特命全権大使による講義開催

6月13日(木)、GLA学部1年生の必修授業「グローバル・ディスカバリー」にて、駐日リトアニア大使館オーレリウス・ジーカス特命全権大使による講演が行われました。リトアニアと日本の関係、リトアニアの歴史や文化などについてお話いただき、リトアニア/マレーシア・ボルネオ/インド/エルサレム(今年度のエルサレム派遣はなし)へ赴く「海外スタディ・ツアー」を控え、学生たちは熱心に耳を傾けていました。



高杉忠明名誉教授の最終講義レポート

1月25日(木)、グローバル・コミュニケーション研究所と英米語学科共催で、高杉忠明名誉教授の最終講義「高杉忠明先生と語る～神田外語大学のアメリカ研究の軌跡とこれから」がクリスタルホールで開催されました。第一部では高杉先生が「世界史におけるアメリカ～周辺社会(国家)から超大国への道のり」と題して、建国から230年以上にわたるアメリカ合衆国の歩みのストーリーについて講演しました。第二部では、高杉先生、英米語学科の黒崎真先生、中村信之先生が現代におけるアメリカ研究の意義について語り合い「アメリカの行方は世界に影響を及ぼす。日本の敗戦後に築きあげてきた日米関係も大切だ。これからもアメリカの行方から目を離せない。今こそ、アメリカ研究の価値を再認識すべきだ。」といったメッセージが会場と共有されました。第三部では、最終講義に参加した多くの卒業生や学生、教職員が、開学以来、本学教員として長年奉職された高杉先生へ感謝の意を伝え、盛会にてイベントが終了しました。



ギブソン松井佳子名誉教授の最終講義レポート

1993年以来、長きにわたり本学に奉職されたギブソン松井佳子先生(教授)が、昨年度をもって退職されました。ギブソン松井佳子先生は、本学の教育と研究に多大なる貢献をされました。英語圏文学、文学と思想、ジェンダー論を通して人文学の扉を学生に開き続けると共に、比較文化(総合文化)研究分野調と附属図書館長を務め、さらに異文化コミュニケーション研究所の副所長および所長として数々の領域横断的な研究プロジェクトを牽引されました。本企画では、ギブソン松井佳子先生の最終講義と本学教員参加の座談を通して、本学の教育の軌跡を回顧しつつ、「生きることと学ぶこと」を中心に、AI時代における人文学の可能性を考えました。



ギブソン松井佳子先生、
水野孝昭先生へ名誉教授の称号を授与

5月8日(水)、長年にわたり本学の教育・研究の分野において尽力されたギブソン松井佳子先生、水野孝昭先生に名誉教授の称号が授与されました。当日は佐野理事長、宮内学長、浜之上副学長、長田事務局長補佐ほか関係職員出席のもと授与式が行われ、両先生に教職員から盛大な拍手が送られました(ギブソン松井佳子先生はオンライン授与)。



鶴岡公幸教授ゼミ イオントップバリュと
共同開発した「おさかなミールキットシリーズ」発売

外国語学部の鶴岡公幸教授ゼミが、イオングループのイオントップバリュ株式会社に開発協力した水産商品「おさかなミールキットシリーズ」6品が、4月3日(水)よりイオン系の販売店などで販売開始しました。鶴岡ゼミの学生は、Z世代の意見を取り入れたい同社のヒアリング調査への協力や、試作品調理・パッケージ提案などを行いました。魚と加熱調理された野菜、調味料がセットされ、フライパン一つで調理が完了できる冷蔵ミールキットシリーズです。



「天気から学ぶ!気候変動の現状」セミナーを
千葉市・ウェザーニューズと共催

6月27日(木)に、千葉市および株式会社ウェザーニューズと連携し、SDGsの観点から「天気から学ぶ!気候変動の現状」についての一般公開セミナー(パネルディスカッション)をクリスタルホールで開催しました。今、深刻な地球温暖化による影響を受け、日本各地において過去最高の平均気温や線状降水帯が相次いで発生するなど、異常気象が見られています。こうしたことがなぜ起きるのか、またこれから私たちはどう対応すれば良いのか、気象の専門家やサステナブルな社会システムづくりを研究するGLA学部教授の石井雅章先生や学生たちと一緒に考える場を提供しました。



吉川元偉客員教授・元国連大使による特別講義
「ロシアのウクライナ侵略と中東ガザの情勢」

6月5日(水)と6月19日(水)に開催された第38回および第39回グローバル・スタディーズでは、吉川元偉客員教授・元国連大使による特別講義「ロシアのウクライナ侵略と中東ガザの情勢」が行われました。第38回では、ロシアのウクライナ侵略戦争を取り上げ、国際社会や国連が紛争を止められない理由と日本の政策について議論しました。第39回では、パレスチナ問題に焦点を当て、イスラエルとハマスの紛争、ガザの人道危機、国際法の重要性について解説されました。両回とも学生との活発な質疑応答が行われ、第39回では高校生2名も参加し、受講者にとって国際社会の現状や課題について理解を深める貴重な機会となりました。



学校法人実践女子学園と包括連携協定を締結

神田外語グループと学校法人実践女子学園は、3月11日(月)、実践女子大学渋谷キャンパスで包括連携協定を締結しました。本締結をもって、相互の人的・知的資源の交流や活用を図り、それらを通してグローバル人材の育成、地域社会への寄与及び教育研究活動の活性化を推進して参ります。



外務省「外交講座」を実施

1月17日(水)、本学では初となる外務省による「外交講座」をイベロアメリカ言語学科とグローバル・コミュニケーション研究所(GCI)が共催し(司会:スペイン語専攻 松井健吾先生)、久保谷富美男先生(GCI客員教授)が担当するグローバル教養ゼミの学生を中心に30名以上の学生が受講しました。講師は本学卒業生である古賀優子氏(外務省中南米局中米カリブ課)で、テーマは「ラテンアメリカから見た世界、世界から見たラテンアメリカ」で。古賀講師は、本学卒業後の自身のキャリアについて紹介しながら、ラテンアメリカの国際情勢や外交政策について講義し、学生たちにとって将来の進路を考える貴重な機会となりました。



GCI講演会「国連平和構築の今
— 元国連事務総長特別代表にきく」

ウクライナやガザでの戦乱が続く中、東ティモール和平を成功させた長谷川祐弘氏が本学で講演を行いました。グローバル・コミュニケーション研究所(GCI)と国際コミュニケーション学科の共催によるこの講演では、国連による平和構築の意義が語られました。長谷川氏は、東ティモールでの危機を説得と対話で乗り越え、「平和的な政権交代」を実現した経験を基に、「現地の指導者と信頼関係を築いて彼らの心構えを変革することが平和構築のカギである」と強調しました。



国府台女子学院高等部と高大連携協定を締結

神田外語大学と国府台女子学院高等部は、5月17日(金)、神田外語大学のキャンパスで高大連携協定を締結しました。両校は、2020年度から連携講座を実施しており、今回の協定締結により、新たな連携講座の形を模索し、より充実した形で国際社会の平和と繁栄に貢献する学生・生徒の育成を目指します。





ボランティアセンター 活動報告

2023年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行となり、少しずつコロナ前の生活に戻ってきたものの、久しぶりに行動範囲が広がったためか、ボランティア活動に取り組む学生の数は、以前に比べて全体的に減少傾向にありました。一方で夏休みや春休み等の長期休暇中に取り組めるボランティアには関心が高いように見受けられました。2023年度にボランティア活動に参加した学生は、延べ247人となりました。

2023年度 ボランティア実績

ボランティア名	日程	人数
Jリーグ:ジェフレディーズ外国人選手日本語学習支援ボランティア	2022年10月1日(土)~6月30日(金)	3
春休み学童サポートボランティア(4月)	4月3日(月)~5日(水)	7
幕張の浜ビーチクリーンボランティア(4月)	4月8日(土)	2
スズキワールドカップ2023 第34回世界エアロビック選手権大会通訳ボランティア	4月22日(土)・23日(日)	2
東京インターナショナルミュージックスクールボランティア	4月~12月の毎週日曜日	1
幕張の浜ビーチクリーンボランティア(5月)	5月13日(土)	9
献血案内ボランティア@イオンモール幕張新都心(5月)	5月28日(日)	2
「幕張新都心クリーンの日」ボランティア(6月)	6月6日(火)	2
都立白鷗高校附属中学校連携授業ボランティア	6月9日(金)・16日(金)・23日(金)・30日(金)	4
幕張の浜ビーチクリーンボランティア(6月)	6月10日(土)	2
献血案内ボランティア@イオンモール幕張新都心(6月)	6月18日(日)	1
「とほいこっ! in 木更津潮干狩り」ボランティア	6月18日(日)	3
日本の食品輸出EXPO 通訳ガイドボランティア	6月23日(金)	1
外国人の子どものための勉強会・夏休み教室ボランティア	6月18日(日)・7月2日(日)・7月25日(火)~29日(土)	10
幕張の浜ビーチクリーンボランティア(7月)	7月8日(土)	2
国際数学オリンピック異文化交流ボランティア	7月9日(日)・11日(火)・12日(水)	7
ブラジルフェスティバル2023運営補助ボランティア	7月15日(土)・16日(日)	13
献血案内ボランティア@イオンモール幕張新都心(7月)	7月17日(祝・月)	2
夏休み学童サポートボランティア	7月18日(火)~25日(火)・27日(木)~8月25日(金)	8
MAKUHARI BUBBLE PARKボランティア	7月28日(金)・29日(土)	9
ICYE:国際ボランティア(フランス)	8月~9月	3
ICYE:国際ボランティア(アメリカ)	8月~9月	4
ICYE:国際ボランティア(イタリア)	8月~9月	1
ICYE:国際ボランティア(インドネシア)	8月~9月	2
ICYE:国際ボランティア(ドイツ)	8月~9月	2
ICYE:国際ボランティア(メキシコ)	8月~9月	2
幕張ビーチ花火フェスタ 事前ビーチクリーンボランティア	8月2日(水)	13
幕張ビーチ花火フェスタ ゴミ分別の声掛けボランティア	8月5日(土)	12
「てらこやちば夏合宿」ボランティア	8月5日(土)・8月20日(日)~22日(火)	2
9IDMRCS国際会議受付業務ボランティア	8月12日(土)~8月18日(金)	4
9IDMRCS国際会議講演会場サポートボランティア	8月12日(土)~8月18日(金)	2
献血案内ボランティア@イオンモール幕張新都心(8月)	8月13日(日)	1
9IDMRCS見浜園ツアーのアテンド・通訳業務ボランティア	8月14日(月)	3
長南町災害ボランティア	9月16日(土)・17日(日)	3
献血案内ボランティア@イオンモール幕張新都心(9月)	9月18日(祝・月)	2
東京ゲームショウ通訳ボランティア	9月23日(祝・土)・24日(日)	5
習志野市立習志野高校自己発展学習・英語セミナー支援ボランティア(9、10月)	9月29日(金)・10月4日(水)	1
豊洲ナイトラン運営補助ボランティア	10月6日(金)	4
ZOZOPARKスポーツフェスタ運営補助ボランティア	10月7日(土)	3
「日本語を母語としない親と子どものための進路ガイダンス」ボランティア	10月8日(日)	3
献血案内ボランティア@イオンモール幕張新都心(10月)	10月9日(祝・月)	1
幕張の浜ビーチクリーンボランティア(10月)	10月14日(土)	2
第7回国際女性起業家フォーラム通訳ボランティア	10月23日(月)	2
アルティアリ千葉ホームゲーム運営補助ボランティア(11~12月)	11月11日(土)~12月23日(土)	7
千葉湊大漁まつりクリーン活動ボランティア	11月23日(祝・木)	1
ペリエ免税案内ツールの多言語化翻訳ボランティア	11月~2024年1月	8
スイス・クリスマスマーケット2023 運営補助ボランティア	12月9日(土)・10日(日)	8
MAKUHARI BAY-PARK CHRISTMAS 2023運営補助ボランティア	12月17日(日)	7
習志野市立習志野高校自己発展学習・英語セミナー支援ボランティア(1月)	2024年1月12日(金)・17日(水)	2
幕張の浜ビーチクリーンボランティア(1月)	2024年1月13日(土)	1
アルティアリ千葉ホームゲーム運営補助ボランティア(1~3月)	2024年1月21日(日)~3月10日(日)	4
三井アウトレットパーク幕張言語サポートボランティア	2024年2月10日(土)・11日(日)	2
献血案内ボランティア@イオンモール幕張新都心(2月)	2024年2月18日(日)	1
LATIN MUSIC FESTA in TAKO 2024 言語サポートボランティア	2024年2月18日(日)	5
幕張イチゴマルシェボランティア	2024年3月2日(土)・3日(日)	8
幕張の浜ビーチクリーンボランティア(3月)	2024年3月9日(土)	2
東京インターナショナルミュージックスクールボランティア(3月)	2024年3月16日(土)・17日(日)	4
献血案内ボランティア@イオンモール幕張新都心(3月)	2024年3月24日(日)	1
ICYE:国際ボランティア(アメリカ)	2024年1月~3月	4
ICYE:国際ボランティア(アイスランド)	2024年2月	1
ICYE:国際ボランティア(フィリピン)	2024年2月~3月	1
ICYE:国際ボランティア(ベトナム)	2024年2月~4月	2
教職たまごプロジェクト	年間	5
NPO法人学校支援さんかの会 ふれあい「夢のふなっ子」学生ボランティア	年間	6

「LATIN MUSIC FESTA in TAKO 2024」に5名の在学生在がボランティアとして参加

2024年2月18日(日)、千葉県誕生150周年記念事業として千葉県香取郡多古町で行われた「LATIN MUSIC FESTA in TAKO 2024 ポリビアとfolkloreコンサート」に、5名の在学生在が言語サポートボランティアとして参加しました。このボランティアは、一般社団法人多古町観光まちづくり機構に勤務するスペイン語専攻の卒業生よりご依頼をいただきました。

スペイン語の言語サポートに興味がある在学生在や、自分が住んでいる多古町で日頃学んでいるスペイン語を実践的に使える機会を活かしたいという在学生の参加が見られました。

在学生は、南米、スペイン語圏の大使館関係者を控室やホールに案内したり、大使館関係者

と多古町役場関係者との間で通訳を行うなどのサポート業務に携わりました。

活動した在學生からは、「授業で習ったスペイン語が通じた時にやりがいを感じた」「南米の文化などについて触れることができる良い機会だった」

「言語サポートの難しさも学びながら楽しめた」「イベントの最後に会場のたくさんの人が手を繋いで踊っていて、楽しそうで、多古町が好きになった」などの感想が寄せられました。



「第3回 外国語による応急処置体験講習」を千葉県立保健医療大学と共催

2024年3月9日(土)に千葉県立保健医療大学、本学との共催で第3回「外国語による応急処置体験講習(「初期医療言語サービスボランティア研修」より名称変更)」が行われ、両大学から計21名(千葉県立保健医療大学12名、本学9名)の学生が参加し、初期医療に必要な英語(外国語)表現や知識全般を学び、修了証が授与されました。

ボランティア活動時に外国人のケガ人や急病人に遭遇した際、英語(外国語)を使いながら応急処置ができることを目標に、同じ幕張新都心に拠点を置く千葉県立保健医療大学と本学が両校のそれぞれの知見を生かし、2019年に第1回目、2023年に第2回目が行われ、今回が3回目の実施となりました。

千葉県立保健医療大学の参加学生の中に

は、医療従事者として日本語を母語としない方に対して、自信をもって人命救助ができるようになりたいから参加を決めた、という学生の姿が見られました。他にも、応急処置を外国語で学ぶ機会はめったにないので興味を持った、という学生の参加もありました。

本学の参加学生の多くは、国内外で緊急の応急処置が必要な場面に遭遇した際に、自身も手助けできるような知識を学びたい、という気持ちで参加していました。そのほか、将来客室乗務員を目指しており、もしなることができたら、その時に今回得られる知識が人命救助の役に立つと思いを決めた、という学生もいました。応急措置に関連する外国語表現や心肺蘇生・AED使用方法などについての講座内容には、胸骨圧迫の実習も含まれ、どの学生も熱心に知識

や技能の習得に取り組んでいました。本学の参加学生からは、「全く分野が違う他大学の学生との交流は非常に面白かった」「お互いの強みを活かした交流となるため、コミュニケーションの幅が広がった」という感想や、「それぞれのプロフェッショナルのもと、より正確な知識と技術を学べて、今までより自信を持って応急処置に臨めるといった」という感想が寄せられました。



神田外語いしずゑ会 [本人・子弟] 入学金返還制度のお知らせ

【入学金返還制度】

神田外語大学の入学者本人もしくは両親・兄弟姉妹のいずれかが、本学または姉妹校・神田外語学院を卒業あるいは在籍している場合、「神田外語いしずゑ会」の入学金返還制度を利用することができます。

【入学金返還制度利用の条件】

1. 神田外語学院または大学を卒業した父母が扶養するご子息・ご令嬢が神田外語大学に入学する場合
2. 神田外語学院または大学を卒業した方の兄弟・姉妹が神田外語大学に入学する場合

※神田外語学院からの編入学生の方については、入学金を徴収しておりませんので、対象外となります。
※入学時に申請されていなかった方は、神田外語大学学生支援部窓口へご相談ください。

大学院からのお知らせ

本学大学院言語科学研究科は、東京キャンパスに英語学専攻MA TESOLプログラム(修士課程)を置き、千葉幕張キャンパスに日本語学専攻 日本語学コース/日本語教育学コース(修士課程)と言語科学専攻(博士課程)を置いています。それぞれのキャンパスで、大学院説明会、講演会、入学試験を実施しています。英語学専攻のCertificate Program in TESOLは、専門実践教育訓練給付金の指定講座となりました。

英語学専攻【東京】

4月期・9月期の年2回入学式を実施します。
2025年4月期入学の出願は2024年12月を予定しています。

日本語学専攻【千葉】

Ⅱ期	出願期間	2025年1月1日(水)~1月8日(水)
	試験日	2025年1月25日(土)
Ⅲ期	出願期間	2025年1月31日(金)~2月7日(金)
	試験日	2025年2月27日(木)

■大学院言語科学研究科
<https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/grad/language/>
■お問い合わせ
神田外語大学 言語科学研究科 Email : infograd@ml.kuis.ac.jp
英語学専攻 TEL:03-3254-3586(月・木~日 11:00~18:00)
日本語学専攻 TEL:043-273-1320(月~金 9:30~17:30)

スピーチコンテスト・弁論大会

全国大会で優勝!

「第41回全日本中国語スピーチコンテスト全国大会」

1月7日(日)に「第41回全日本中国語スピーチコンテスト全国大会」が開催され、本学の中国語専攻4年の白子純那さんが大学生スピーチ部門において1位を獲得し、外務大臣賞と中日友好協会賞も同時に授与されました。



全国スペイン語弁論大会にて

本学の学生が3位入賞!

2023年12月17日(日)に開催された『第52回全国スペイン語弁論大会』(天理大学スペイン語・ブラジルポルトガル語専攻主催)において、本学イペロアメリカ言語学科スペイン語専攻3年生の西岡夏穂さんが3位に入賞しました。

弁論のタイトルは“A pesar de todo, me gustaría ser intérprete”(それでも私は通訳になりたい)。「グローバル化した世界で橋渡し役となり、互いに異なる言語を話す人々の会話を助けたい」という西岡さんの将来の目標を、気持ちのこもったスピーチで表現しました。



※学年は受賞時のものです



書籍紹介

GLA学部の釜田友里江講師執筆の著書『日本語会話における自慢・愚痴・自己卑下と共感についての研究—共感が対人関係構築に果たす役割—』が刊行

<著書紹介> 私たちはどのように「自慢」「愚痴」「自己卑下」を語っているのだろうか。また、「自慢」「愚痴」「自己卑下」を聞いている側は、どう反応しているのか。3つの語りに対して共感的な反応を示している会話に着目し、どのような戦略を使用すれば、円滑なコミュニケーションに繋がるかを提案する。

【著者】釜田 友里江 【発行】くろしお出版 【価 格】3,520円(税込) 【頁 数】193頁 【ISBN】978-4-87424-968-0



外国語学部の林亜美講師ら執筆の著書『キャリアに活かす雇用関係論』が刊行

<著書紹介> 働きがいのある人間らしい仕事の実現へ 経済社会の変化と人々の価値観の多様化が、性別に基づく雇用管理に変化を迫る。就職から始まるキャリアの形成過程をジェンダーの視点から分析し、現状・課題・解決への道筋を示す。

【編 者】駒川智子、金井部 【発行】世界思想社 【価 格】2,420円(税込) 【頁 数】246頁 【ISBN】9784790717881



興裕一郎教授著『毛沢東 革命と独裁の原点』中国共産主義の原点を説き明かす

<著書紹介> 習近平が続べる現代中国はなぜここまで強権的な独裁国家になったのか。それは、習近平が強烈に意識し、模倣してきた建国の父・毛沢東自身の蹟きに由来するのだ。毛沢東にとって共産主義は、究極の「選択」だった。しかし、たとえ「救国」のためであっても、民主主義の理想をかたがね捨てて暴力革命を選んだツケを、中国は今日まで払い続けている。若き毛沢東が書いた手紙、新聞記事、論考および旧ソ連の史料等をもとに、中国共産主義の原点を説き明かし、現代中国が頰を見ない独裁国家になった遠因を炙り出す。

【著 者】興裕 一郎 【発行】中央公論新社 【価 格】3,300円(税込) 【頁 数】448頁 【ISBN】978-4-12-005720-5



町田明広教授著『人物から読む 幕末史の最前線』人がわかれば、幕末がわかる!

<著書紹介> 『人物から読む 幕末史の最前線』では、さまざまな人物の視点を通じて、幕末の複雑な歴史をより立体的に理解する手助けを提供します。彼らの生き様や決断を知ること、新たな幕末史の解釈を提示し、歴史研究の最新動向を紹介しています。これまでの常識を覆す新たな説が生まれ、伝統的な人物イメージが再評価されつつある中で、本書は従来の枠を超えた幕末史の新しい一面を読者に紹介します。

【著 者】町田 明広 【発行】集英社インターナショナル 【価 格】1,012円(税込) 【頁 数】256頁 【ISBN】978-4-7976-8132-1



遠藤美幸著『悼むひと: 元兵士と家族をめぐるオーラル・ヒストリー』～20年以上にわたる聞き取りから綴った“痛み”と“悼み”の記録～

<著書紹介> 戦場体験者の証言が浮かび上らせるのは、歴史的事実だけでない。話せないこともあれば、伝えたくても伝わらない真実もある。戦没した仲間への哀惜。「勇ましい」戦後右派への不信…。ビルマ戦研究者であり、戦友会、慰霊祭の世話係でもある著者が、20年以上にわたる聞き取りをととしてつづった、“痛み”と“悼み”の記録。

【著 者】遠藤 美幸 【発行】生きのびるブックス 【価 格】2,530円(税込) 【頁 数】248頁 【ISBN】978-4-910790-15-2 C0095



神田外語大学卒業式・入学式

◆令和5(2023)年度 神田外語大学学位記授与式(卒業式)を挙

2023年度神田外語大学の学位記授与式が3月20日(水・祝)に体育館で開催されました。式典では、成績優秀者と博士課程修了者が登壇し、宮内学長から学位記が授与されました。宮内学長は、異なる文化背景や価値観を持つ人々と出会ったときは「異文化を繋ぐ力」を発揮し、「言葉は世界をつなぐ平和の礎」を思い出すよう激励しました。式典後には、バルコニーで大学院の謝恩会、ホテルニューオータニ幕張で卒業パーティーが開かれ、ダンスパフォーマンスなどで門出を祝いました。



◆令和6(2024)年度 神田外語大学入学式を挙

2024年度の入学式が4月1日(月)に幕張メッセで開催され、1,029名の新入生を迎えました。宮内学長は「CRITICAL THINKINGの重要性」を強調し、佐野元泰理事長は「生涯学習者としての精神」を訴えました。新入生代表がこれから始まる大学生活の決意を述べた後、キャンパスでの保護者懇談会が行われました。



「第8回 高校生東南アジア小論文コンテスト」開催

東南アジアに目を向けてください。豊饒な大地に育まれた文化と言葉、そしてエネルギー溢れる人々。多文化共生社会へと向かう日本において、文化を含め多様な分野における東南アジア諸国とのつながりを強めることはとても重要です。本コンテストは、インドネシア、ベトナム、タイの3部門。課題となる記事は、現地で活躍する神田外語大学の卒業生からのSDGsをテーマにしたレポートです。その記事を読んであなたの考え、解決方法を考えてください。

応募部門

「インドネシア部門」「ベトナム部門」「タイ部門」の3部門の中から興味のある記事の一つを選び、1,000~1,200字の小論文にまとめてください。WEB等で得られた情報は、必ずしも正しいとは限りませんので他のリソース等を参照して確認を取るようしてください。その際、参考にした本やホームページの情報は、参考資料記入用紙に記入してください。複数の部門への応募も可能です。

【応募先】〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-8-11 錦町ビルディング7F
株式会社 シービーファイン「第8回 高校生 東南アジア小論文コンテスト」係
【応募締切】〈Web応募〉2024年9月6日(金) 14:00まで
〈郵送応募〉2024年9月6日(金) 消印有効

【応募詳細】



 <p>永井 文也 ながい ふみや</p> <p>①英米語学科 ②日本 ③神田外語大学で働くご縁に恵まれましたこと、大変嬉しく思います。ともに楽しく学んでいけたら幸いです。</p>	 <p>高橋 誠 たかはし まこと</p> <p>①英米語学科 ②日本 ③英国のなかでも特にスコットランドの社会や政治について研究をしています。皆さんと英国の社会や政治を多角的に理解できればと考えています。</p>	 <p>郝 景新 かく けいしん</p> <p>①英米語学科 ②中国 ③ I chose to come to Japan because I am a huge fan of its history and culture. If you are curious about how English is learned in China feel free to talk to me please. I am looking forward to meeting you!</p>	 <p>高橋 純子 たかはし じゆんこ</p> <p>①英米語学科 ②日本 ③ KUIS には英語を話す機会や優れた施設が驚くほど多くあります。この環境をフル活用してください。</p>	 <p>佐取 永基 さとり えいき</p> <p>①英米語学科 ②日本 ③ Discover the thrill of pursuing your passions while taking charge of your life! Embrace your sensibilities and let them guide you toward a fulfilling future. I wish you all the best as you embark on college life.</p>	 <p>趙 賢眞 じょ けんじん</p> <p>①アジア言語学科 ②韓国 ③ 皆さん、こんにちは。韓国語でコミュニケーションを取りながら、楽しく勉強しましょう。</p>
 <p>富岡 裕 とみおか ゆたか</p> <p>①アジア言語学科 ②日本 ③新米教員の頃からお世話になっている、思い出深い神田外語大学で再び教鞭を取ることができ、大変嬉しく思います。</p>	 <p>Parkpean Toin パークピアン・トイン</p> <p>①アジア言語学科 ②タイ ③ Hello everyone. my name is Parkpean Toin. I'm Thai music teacher. I'm willing to teach Thai music for everyone.</p>	 <p>De Nazareth Figueira Flavio フラヴィオ・デナザレ フィグイラ</p> <p>①イベロアメリカ言語学科 ②ブラジル ③皆さんにポルトガル語を教えながら語学力の上達にももちろん、異文化を理解することにも貢献できれば幸いです。</p>	 <p>佐近 優太 さこん ゆうた</p> <p>①国際コミュニケーション学科 ②日本 ③語学として言語を学ぶことはもちろん、ことばやコミュニケーションを分析し客観的に捉えることの大切さ・楽しさをみなさんと共有できればと思います。</p>	 <p>Akbari Hourieh アキバリ・フーリエ</p> <p>①国際コミュニケーション学科 ②イラン ③ 2024年度から国際コミュニケーション学科の専任講師に着任いたしました。アキバリ・フーリエです。ともにたくさん学べることを楽しみにしております。</p>	 <p>浅田 瑛 あさだ あきら</p> <p>①国際コミュニケーション学科 ②日本 ③ はじめまして！専門はスポーツマーケティングです。ここに来る前はアメリカの大学で10年ほど教えていました。</p>
 <p>岩井 智重 いわい ともえ</p> <p>①留学生別科 ②日本 ③ いろいろな場面で主体的にコミュニケーションに参加できる能力を磨き、楽しく充実した学生生活を送りましょう。</p>	 <p>Adam Garnica アダム・ガルニカ</p> <p>① ELI ② USA ③ Hello everyone! I've been teaching at Japanese universities for seven years and I'm excited to begin my next journey here at KUIS. Studying language opens the world to you in ways that no other field of study can so let's work hard together to get you communicating with the world!</p>	 <p>秋葉 由樹子 あきは ゆきこ</p> <p>① ELI ②日本 ③ I look forward to working with all of you and helping you improve your language skills!</p>	 <p>Brandon Lodenquai ブランドン・ローデンクワイ</p> <p>① ELI ② USA ③ Welcome to this new chapter in your life! I'm looking forward to learning with you!</p>	 <p>Daryl Cox ダリル・コックス</p> <p>① ELI ② UK ③ Looking forward to meeting you and discussing ideas!</p>	 <p>Jason Wills ジェイソン・ウィルズ</p> <p>① ELI ② USA ③ Let's work hard and make some wonderful memories.</p>
 <p>Joseph LeDrew ジョセフ・レッドリュー</p> <p>① ELI ② USA ③ My name is Joey. I am really excited to be teaching at KUIS this year and am looking forward to meeting you all!</p>	 <p>Rachael Roberts レイチェル・ロバーツ</p> <p>① ELI ② USA ③ Hello everyone! I'm excited to work with you on your English from this year!</p>	 <p>Robin Sneath ロビン・スニース</p> <p>① ELI ② UK ③ I look forward to helping you develop your knowledge of English and the cultures associated with it!</p>	 <p>Tiffani Blatchford ティファニー・ブラッチフォード</p> <p>① ELI ② Canada ③ I'm looking forward to meeting all of you! If you see me around please feel free to ask me about my cats or give me a horror movie recommendation.</p>		

昇任	
外国語学部イベロアメリカ言語学科 スペイン語専攻	准教授 磯田 沙織
外国語学部イベロアメリカ言語学科 スペイン語専攻	准教授 松井 健吾
外国語学部イベロアメリカ言語学科 ブラジル・ポルトガル語専攻	教授 奥田 若菜
外国語学部国際コミュニケーション学科 国際コミュニケーション専攻	教授 徳永 あかね
外国語学部国際コミュニケーション学科 国際コミュニケーション専攻	准教授 叶 尤奇(ヨウ シュウキ)
グローバル・リベラルアーツ学部 グローバル・リベラルアーツ学科	准教授 鈴木 健太
ELI	特任准教授 ジェニー・ロフ・ロスマン
SALC	特任准教授 ニール・カリー
アカデミックサクセスセンター	准教授 小籠 梓
体育・スポーツセンター	准教授 江川 潤

退職	
外国語学部英米語学科	教授 ギブソン 松井 佳子
外国語学部英米語学科	特任講師 上原 雅子
外国語学部アジア言語学科 韓国語専攻	語学専任講師 洪 妍定
外国語学部アジア言語学科 タイ語専攻	語学専任講師 スリヤボン・ブンコーモン
外国語学部アジア言語学科 タイ語専攻	教授 高橋 清子
外国語学部イベロアメリカ言語学科 ブラジル・ポルトガル語専攻	語学専任講師 グスターボ・メイレス
外国語学部国際コミュニケーション学科 国際コミュニケーション専攻	教授 水野 孝昭

外国語学部国際コミュニケーション学科 国際コミュニケーション専攻	准教授 小野塚 和人
外国語学部国際コミュニケーション学科 国際コミュニケーション専攻	講師 谷原 史
グローバル・リベラルアーツ学部 グローバル・リベラルアーツ学科	教授 バク・シウワン
グローバル・リベラルアーツ学部 グローバル・リベラルアーツ学科	准教授 知念 渉
留学生別科	講師 高橋 亘
留学生別科	講師 藤岡 亮子
ELI	語学専任上級講師 アリシャ・ウォーリングフォード
ELI	語学専任上級講師 アマнда・ヨシダ
ELI	語学専任上級講師 アンドリア・ロレンツェン
ELI	語学専任上級講師 クレア・パウア
ELI	語学専任上級講師 ヘザー・ヨーダー
ELI	語学専任上級講師 キャサリン・ジャンズ
ELI	語学専任上級講師 ミッシェル・リース
ELI	語学専任講師 ホリスヘッド・絵奈
ELI	語学専任講師 ディアン・ラルイ
ELI	語学専任上級講師 ジョナサン・マックネアー
言語教育コンサルティングセンター	講師 ブラッド・ジョーンズ
ELI	語学専任上級講師 ジェフリー・ゴンカルベス
外国語学部国際コミュニケーション学科 国際コミュニケーション専攻	教授 小坂 貴志
外国語学部イベロアメリカ言語学科 ブラジル・ポルトガル語専攻	語学専任講師 エリゼウ・ビシテリ
留学生別科	講師 瀬戸 彰子

第99回外務省在外公館派遣員試験本学から11名の学生・卒業生が合格

第99回外務省在外公館派遣員試験に11名が合格しました。この14年間で、本学と姉妹校・神田外語学院の学生・卒業生の外務省在外公館派遣員試験合格は、世界88カ国243名となりました(2024年7月1日現在)。第99回試験の合格者11名は右記のとおりです。



合格者	派遣先
西脇 知花さん (英米語学科2024年卒)	在ボツワナ日本国大使館
齋藤 初菜さん (英米語学科2024年卒)	在バライオ日本国大使館
佐久間 里菜さん (英米語学科2023年卒)	在バルバドス日本国大使館
望月 湖晴さん (英米語学科2023年卒)	在シンガポール日本国大使館
三枝 あかりさん (国際コミュニケーション専攻2024年卒)	在トリニダード・トバコ日本国大使館
藤島 広輝さん (国際コミュニケーション専攻4年)	在東ティモール日本国大使館
ギネア高木 祈子さん (スペイン語専攻2024年卒)	在ブラグアイ日本国大使館
鈴木 楓佳さん (国際コミュニケーション専攻2024年卒)	在済州日本総領事館
的場 華子さん (インドネシア語専攻2024年卒)	在インドネシア日本国大使館
高橋 優さん (ベトナム語専攻2024年卒)	在ダナン日本国総領事館
大嶋 美賀子さん (タイ語専攻2022年卒)	在タイ日本国大使館

ビジネス

英語

ビジネスデザインコース / デジタル情報コース

コミュニケーション

英語

英語専攻コース / 韓国語コース / 中国語コース
スペイン語コース / フランス語コース / 国内大学編入コース

English

Hospitality

エアラインコース / トラベルコース / ホテルコース

ホスピタリティ

Global Study

海外大学留学コース / グローバルビジネスコース

グローバルスタディ

神田外語学院は、**ビジネス コミュニケーション ホスピタリティ グローバルスタディ**という、現代のグローバル社会で求められる力を**英語とともに身に付ける専門学校**です。進路は、国内外の企業への就職・大学編入学・海外留学と多岐にわたり、約6万人以上の卒業生が国内外で活躍しています。

就職内定率 98.9% ※2024年3月卒業生実績	大学編入学 受験者合格率 95.2% ※2024年3月卒業生実績
--	---

大学編入学

専門学校などの卒業生が、4年制大学の3年次または2年次へ進学できる制度です。多くの大学の編入学試験は、「英語・専門科目(小論文など)・面接」で行われるため、少ない科目で受験することが出来ます。神田外語学院で英語力を高め、編入学試験対策をしっかりすれば、受験を断念した、または受験はしたもののよい結果がでなかった目標の大学に編入学することも夢ではありません。

★2025年4月に、大学編入学希望者向けの新コース「国内大学編入コース」を設置予定です。

大学編入学合格実績
※2024年3月卒業生実績

- 国公立大学 / 24名**
埼玉大学5名、東京外国語大学1名、金沢大学1名 他
- 私立大学 / 142名** ※のべ合格者数
神田外語大学35名、青山学院大学6名、法政大学3名、駒澤大学14名、日本大学12名、神奈川大学9名、桜美林大学5名、文教大学7名、杏林大学5名、東京女子大学2名、麗澤大学4名、フェリス学院大学4名、大妻女子大学3名、京都産業大学2名、専修大学1名 他

神田外語大学への編入学

- ①募集定員=約100名
- ②入学金20万円免除
- ③学内選抜試験=3回/年 実施



日本語非常勤教員募集中!

姉妹校・神田外語学院では2024年10月に法務省認可の日本語教育機関である「キャリア日本語科」を新設します。それに伴い非常勤教員を募集しています。



東京都認可の専修学校 / 姉妹校・神田外語大学

神田外語学院

お問い合わせ
フリーダイヤル **0120-815-864** 受付日時:月曜日～金曜日 9:30～17:30(祝日・休校日を除く)

〒101-8525 東京都千代田区千代田2-13-13 TEL:03-3258-5838 FAX:03-3254-2516 pr@kifl.ac.jp

2024年3月卒業生、2024年度新入学生、2024年度入試結果

3月20日(水・祝)に2023年度卒業式(学位記授与式)を挙行し、953名の学生が卒業を迎えました。

また、4月1日(月)に2024年度入学式を挙行し、1,029名が新たに本学の学生となりました。

2024年3月卒業生総数 953名 (2024年3月31日現在)

外国語学部	935名
英米語学科	404名
中国語専攻	68名
韓国語専攻	34名
インドネシア語/ベトナム語/タイ語専攻	87名
スペイン語専攻	84名
ブラジル・ポルトガル語専攻	38名
国際コミュニケーション学科	220名
大学院言語科学研究科	18名
博士後期課程 言語科学専攻	1名
博士前期課程 英語学専攻	9名
博士前期課程 日本語学専攻	8名

■ 総合型選抜(10月選考)

学部・学科	募集人員	志願者	受験者	合格者	実質倍率
英米語学科	20	156	150	71	2.1
アジア言語学科	20	110	107	59	1.8
イベロアメリカ言語学科	11	54	54	39	1.4
国際コミュニケーション学科	11	51	50	47	1.1
外国語学部合計	62	371	361	216	1.7
グローバル・リベラルアーツ学科	12	21	20	20	1.0
グローバル・リベラルアーツ学部合計	12	21	20	20	1.0
2学部合計	74	392	381	236	1.6

■ 総合型選抜(11月選考)

学部・学科	募集人員	志願者	受験者	合格者	実質倍率
英米語学科	20	131	129	81	1.6
アジア言語学科	35	76	75	29	2.6
イベロアメリカ言語学科	23	28	28	26	1.1
国際コミュニケーション学科	20	40	39	32	1.2
外国語学部合計	98	275	271	168	1.6
グローバル・リベラルアーツ学科	5	19	17	16	1.1
グローバル・リベラルアーツ学部合計	5	19	17	16	1.1
2学部合計	103	294	288	184	1.6

■ 公募学校推薦(11月選考)

学部・学科	募集人員	志願者	受験者	合格者	実質倍率
英米語学科	70	57	57	55	1.0
アジア言語学科	19	25	25	25	1.0
イベロアメリカ言語学科	14	5	5	5	1.0
国際コミュニケーション学科	23	18	18	18	1.0
外国語学部合計	126	105	105	103	1.0
グローバル・リベラルアーツ学科	8	2	2	2	1.0
グローバル・リベラルアーツ学部合計	8	2	2	2	1.0
2学部合計	134	107	107	105	1.0

■ 公募学校推薦(12月選考)

学部・学科	募集人員	志願者	受験者	合格者	実質倍率
英米語学科	10	2	2	2	1.0
アジア言語学科	4	1	1	1	1.0
イベロアメリカ言語学科	5	0	0	0	-
国際コミュニケーション学科	5	1	1	1	1.0
外国語学部合計	24	4	4	4	1.0
グローバル・リベラルアーツ学科	3	1	1	1	1.0
グローバル・リベラルアーツ学部合計	3	1	1	1	1.0
2学部合計	27	5	5	5	1.0

■ 英語資格選抜(11月選考)

学部・学科	募集人員	志願者	受験者	合格者	実質倍率
英米語学科	若干名	3	2	2	1.0
国際コミュニケーション学科	若干名	4	4	4	1.0
外国語学部合計	若干名	7	6	6	1.0

■ 社会人選抜(11月選考)

学部・学科	募集人員	志願者	受験者	合格者	実質倍率
英米語学科	若干名	0	0	0	-
国際コミュニケーション学科	若干名	1	1	1	1.0
外国語学部合計	若干名	1	1	1	1.0

■ 海外経験選抜(11月選考)

学部・学科	募集人員	志願者	受験者	合格者	実質倍率
グローバル・リベラルアーツ学科	若干名	1	1	1	1.0
グローバル・リベラルアーツ学部合計	若干名	1	1	1	1.0

教育職員免許取得者

日本語教員養成課程修了者

児童英語教員養成課程修了者

Certificate Program in Japan Studies修了者

通訳・翻訳課程修了者

教育職員免許取得者	49名
日本語教員養成課程修了者	58名
児童英語教員養成課程修了者	16名
Certificate Program in Japan Studies修了者	2名
通訳・翻訳課程修了者	0名

2024年度入学者総数 1,029名 (2024年4月1日現在)

外国語学部	949名
英米語学科	379名
アジア言語学科	177名
イベロアメリカ言語学科	130名
国際コミュニケーション学科	235名
2年次編入	13名
3年次編入	15名
グローバル・リベラルアーツ学部	66名
グローバル・リベラルアーツ学科	66名
大学院 言語科学研究科	14名
博士前期課程 英語学専攻	4名
博士前期課程 日本語学専攻	10名
博士後期課程 言語科学専攻	0名

■ 一般選抜

	学部・学科	募集人員	志願者	受験者	合格者	実質倍率	
一般入試 (2月選考) 2月3日	英米語学科	77	324	311	115	2.7	
	アジア言語学科	45	163	156	43	3.6	
	イベロアメリカ言語学科	28	80	78	35	2.2	
	国際コミュニケーション学科	46	222	217	68	3.2	
	外国語学部合計	196	789	762	261	2.9	
	グローバル・リベラルアーツ学科	12	33	33	21	1.6	
	グローバル・リベラルアーツ学部合計	12	33	33	21	1.6	
	2学部合計	208	822	795	282	2.8	
	一般入試 (2月選考) 2月5日	英米語学科	265	254	69	3.7	
		アジア言語学科	149	145	34	4.3	
イベロアメリカ言語学科		85	82	34	2.4		
国際コミュニケーション学科		175	170	34	5.0		
外国語学部合計		674	651	171	3.8		
グローバル・リベラルアーツ学科		27	26	12	2.2		
グローバル・リベラルアーツ学部合計		27	26	12	2.2		
2学部合計		701	677	183	3.7		
一般入試 (2月選考) 2月6日		英米語学科	252	235	63	3.7	
		アジア言語学科	141	137	33	4.2	
	イベロアメリカ言語学科	81	77	32	2.4		
	国際コミュニケーション学科	146	140	32	4.4		
	外国語学部合計	620	589	160	3.7		
	グローバル・リベラルアーツ学科	30	26	11	2.4		
	グローバル・リベラルアーツ学部合計	30	26	11	2.4		
	2学部合計	650	615	171	3.6		
	一般入試 (3月選考) 3月2日	英米語学科	20	95	89	21	4.2
		アジア言語学科	10	58	58	21	2.8
イベロアメリカ言語学科		9	41	41	13	3.2	
国際コミュニケーション学科		7	73	69	11	6.2	
外国語学部合計		46	267	257	66	3.9	
グローバル・リベラルアーツ学科		4	7	7	5	1.4	
グローバル・リベラルアーツ学部合計		4	7	7	5	1.4	
2学部合計		50	274	264	71	3.7	
共通テスト プラス (2月選考) 2月5日		英米語学科	5	27	26	7	3.7
		アジア言語学科	12	17	17	2	8.5
	イベロアメリカ言語学科	5	10	10	4	2.5	
	国際コミュニケーション学科	6	19	19	3	6.3	
	外国語学部合計	28	73	72	16	4.5	
	グローバル・リベラルアーツ学科	3	8	8	5	1.6	
	グローバル・リベラルアーツ学部合計	3	8	8	5	1.6	
	2学部合計	31	81	80	21	3.8	
	共通テスト 利用 (2月選考) 2科目型	英米語学科	70	264	264	131	2.0
		アジア言語学科	31	126	125	59	2.1
イベロアメリカ言語学科		22	68	68	37	1.8	
国際コミュニケーション学科		38	169	169	82	2.1	
外国語学部合計		161	627	626	309	2.0	
グローバル・リベラルアーツ学科		10	20	19	17	1.1	
グローバル・リベラルアーツ学部合計		10	20	19	17	1.1	
2学部合計		171	647	645	326	2.0	
共通テスト 利用 (2月選考) 3科目型		英米語学科	209	209	127	1.6	
		アジア言語学科	87	87	35	2.5	
	イベロアメリカ言語学科	74	74	48	1.5		
	国際コミュニケーション学科	155	155	86	1.8		
	外国語学部合計	525	525	296	1.8		
	グローバル・リベラルアーツ学科	27	24	17	1.4		
	グローバル・リベラルアーツ学部合計	27	24	17	1.4		
	2学部合計	552	549	313	1.8		
	共通テスト 利用 (2月選考) 4科目型	英米語学科	43	43	31	1.4	
		アジア言語学科	26	26	13	2.0	
イベロアメリカ言語学科		15	15	9	1.7		
国際コミュニケーション学科		26	26	14	1.9		
外国語学部合計		110	110	67	1.6		
グローバル・リベラルアーツ学科		5	5	4	1.3		
グローバル・リベラルアーツ学部合計		5	5	4	1.3		
2学部合計		115	115	71	1.6		
共通テスト 利用 (3月選考) 2科目型		英米語学科	8	15	15	9	1.7
		国際コミュニケーション学科	5	12	12	5	2.4
	外国語学部合計	13	27	27	14	1.9	
	共通テスト 利用 (3月選考) 3科目型	英米語学科	6	6	4	1.5	
		国際コミュニケーション学科	8	8	6	1.3	
		外国語学部合計	14	14	10	1.4	

◎募集人員は一般入試(2月選考)2月3日に含まれます ★募集人員は共通テスト利用(2月選考)2科目型に含まれます
◆募集人員は共通テスト利用(3月選考)2科目型に含まれます

卒業生アンケート

卒業生の意見を今後の大学運営に活かすため、学部卒業生を対象としたアンケートを実施しました。設問や選択枝は、本学が加盟するIRコンソーシアム(全国約60の国公私立大学が加盟)の共通項目と本学独自項目を設問として設定しました。いただいたご意見は、学内で共有し、今後の大学改善に活用させていただいています。

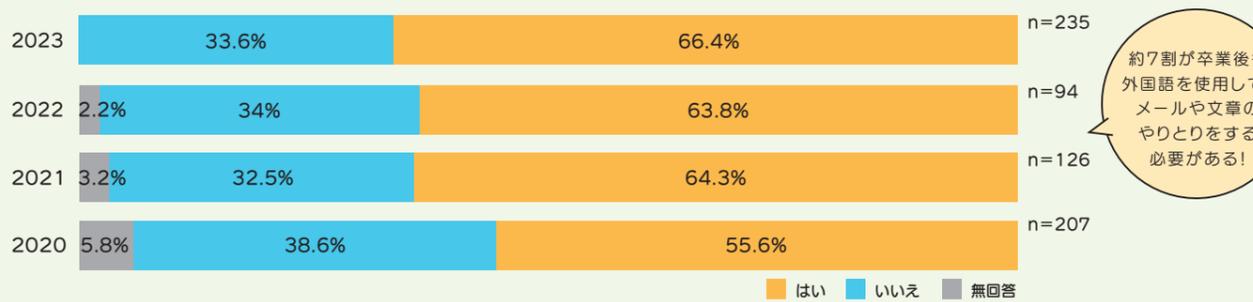
また、回答者の中で景品のQ.U.Oカード(3名様に1人当たり5,000円分)を希望された方につきましては、厳正な抽選を行い2月29日(木)付で書留郵便にて当選者に発送させていただきました。今年度の冬にも同様のアンケートを実施する予定ですので、本学が魅力ある大学としてさらに発展していくため、今後ご協力のほどお願い申し上げます。

Q1. 本学とどのようなつながりがありますか



卒業後も様々な交流を母校と保っています

Q2. 外国語を使用して、メールや文章のやりとりをする必要がある



約7割が卒業後も外国語を使用して、メールや文章のやりとりをする必要がある!

企業研修・生涯学習のパートナーとして、卒業後の学びをサポートします。

企業研修

- 語学プログラム
 - ・英語: 底上げ/スキル/業務対応
 - ・日本語: レベル別/ビジネス/マナー
 - ・多言語: 中国/タイ/仏/独 等
- 非言語プログラム
 - ・異文化: マインドセット/海外赴任前準備
 - ・グローバルマネジメント: リーダーシップ/エアスタディー
 - ・英語で学ぶ: ビジネス/リベラルアーツ

無料ランチセミナー

毎月、第3水曜日・30分のランチタイム開催
スマホからご視聴できます!

<開催予定>
・シリコンバレーのマインドセットが育むイノベーションの源泉
・外国籍社員と共に働くため「やさしい日本語」
・初級学習者英語力アップ/TOEIC攻略

※テーマ、日程は変更となる可能性があります。ホームページでご確認の上お申込みください。

神田外語キャリアアカレツジ

お問合せ

東京都千代田区内神田2-13-9 神田外語本部ビル3階
電話: 03-3254-7100 (月~金 9:30~18:00)
Email: kgcc@kifl.ac.jp



神田外語グループが運営するブリティッシュヒルズ(福島県天栄村)は、2024年7月7日(日)に創業30周年を迎えました。1994年の設立以来、「パスポートのいらない英国」として多くの来訪者に愛され、今までに100万人以上の来場者がありました。

「パスポートのいらない英国」 ブリティッシュヒルズが 創業30周年を迎えました



これを記念して、7月6日(土)には30周年イベントが開催されました。Tokyo Pipe Bandによるバグパイプ演奏、英国文化を体験できるカルチャー講座や福島県特産品が並ぶマーケットの開催、ジャズバンドの演奏などが行われました。さらには、豪華な宿泊特典を含む特別な宿泊プラン、30周年記念のオリジナルグッズなども販売され、多くの来場者で賑わいを見せました。

ブリティッシュヒルズ創業30周年記念式典

創業記念日である7月7日(日)には、晴天の下で30周年記念式典が開催されました。この日を記念して新設されたローズガーデンでのオープニングセレモニーを皮切りに、未来への希望とともに美しい薔薇が咲き誇ることを願いながら、式典が幕を開けました。



リフレクトリーで行われた記念パーティーでは、神田外語グループ理事長 佐野元泰の開会挨拶に続いて、駐日英国臨時代理大使 エミール・レベンドール様、福島県副知事 鈴木正見様、日英協会理事長 長嶺安政様によるご来賓の挨拶、天栄村村長 添田勝幸様による乾杯の挨拶がありました。式典中にはバグパイプの演奏が披露され、その荘厳な音色が会場内に響き渡りました。さらに、ブリティッシュヒルズの30年の歴史を振り返る記念動画が上映され、参加者はその歩みを共に振り返りました。



パーティーの締めくくりにはバンド演奏が行われ、華やかな音楽が流れる中、ブリティッシュヒルズ代表取締役社長 野澤肇の閉会挨拶をもって記念パーティーは終了しました。これからもブリティッシュヒルズは、異文化を発信するパスポートのいらない英国として、本物の英国らしさをより追求して参ります。



神田外語 卒業生限定

ブリティッシュヒルズ
30周年記念
キャンペーン

これまでのご愛顧に感謝し、神田外語大学・神田外語学院の卒業生に限り通常10%割引のところ対象宿泊プランのご利用で

20%割引優待にてご案内いたします。

この機会にぜひブリティッシュヒルズをご利用ください。



詳細はこちら

お問い合わせ一覧 各部署へ直接お問い合わせください。

■受付時間

平日 9時00分～11時10分
12時10分～17時15分
土曜日 9時00分～11時30分

※8月3日(土)-8月18日(日)は、夏季休業期間とさせていただきます。
※状況により、受付時間が変更となる場合があります。

お問い合わせ内容	部署名	電話番号
科目履修、成績	教務部	043-273-1320
留学	国際戦略部	043-273-1615
学生生活や奨学金、各種証明書	学生支援部	043-273-2948
就職、進路	キャリア教育部	043-273-1598

お問い合わせ内容	部署名	電話番号
学生相談 カウンセリング	メディカルセンター	043-273-1495
授業料の納入	総務部	043-273-1322
図書館の利用	図書館	043-273-1192
入試、イベント	アドミッション& コミュニケーション部	043-273-2826